

# 気候変動による 森林及び水等への影響と適応に 関するシンポジウム

- 参加費無料
- 先着120名  
(要事前申込)

◆◆参加申込方法◆◆

◇メールでお申し込み下さい。タイトルを「2/8開催適応シンポジウム参加申込」とし、①氏名（漢字・ふりがな）、②勤務先等（会社・部署・役職）、③電話番号（市外局番から）をご記入の上「sankan\_sympo@jemai.or.jp」宛にお申し込み下さい。

◇2月6日までに参加証をお送りしますので、当日参加証をお持ち下さい（参加証をお持ちでない場合、参加頂けない場合もございます）。  
◇マスコミの方も事前申込をお願いします。  
◇会場内での撮影、録画、録音、PCのご利用、スマートフォン等での通話をご遠慮下さい。

問い合わせ先：03-5209-7702  
(一般社団法人産業環境管理協会  
産業と環境の会センター)

COP21で採択されたパリ協定は、全ての国が温室効果ガスの削減目標を定期的に提出し、その実施状況のレビューを受けることとされているほか、長期低排出発展戦略(以下、長期戦略という。)を作成・提出するよう努めるべき旨も規定され、我が国においても長期戦略作成に向けた検討が進められています。

また、削減対策と同様に重要視されているのが適応であり、COP21開催に先立ち我が国も「気候変動の影響への適応計画」(以下、適応計画という。)を閣議決定しましたが、中でも重要性が大きいとされている項目のひとつが森林・林業であり、さらに水供給や木材生産性は緊急性も高いとされています。そして、適応計画はおおむね5年をめぐりに気候変動影響評価を実施し、必要に応じて計画の見直しを行うとしていますが、今年度は具体的なフォローアップの方法について検討がなされる予定です。

以上のことから、森林及び水等への気候変動による影響や、国レベル、地域レベルでの適応計画の策定等の現状等をテーマにシンポジウムを開催します。

- ◇ 日時 2017年2月8日(水)  
13:30～16:00(受付開始13:00)
- ◇ 会場 東京国際フォーラム ホールD5  
(住所:東京都千代田区丸の内3-5-1)  
※車での来場は控え、公共交通機関をご利用ください。
- ◇ 主催 一般社団法人産業環境管理協会
- ◇ 後援 林野庁 環境省
- ◇ プログラム(テーマ等は変更となる場合もございます)

会場案内図



開会	13:30～13:35	黒岩 進 一般社団法人産業環境管理協会 専務理事
講演	13:35～14:25	「地球温暖化による影響－ 水資源に関するモデル等を中心に」 花崎 直太 国立研究開発法人国立環境研究所 地球環境研究センター気候変動リスク評価研究室 主任研究員
休憩	14:25～14:35	
講演	14:35～15:15	「長野県における適応計画とフォローアップ」 陸 斉 長野県環境保全研究所 自然環境部長
講演	15:15～15:55	「適応計画を巡る国内外の動向」 森下 哲 環境省 大臣官房審議官
閉会	15:55	